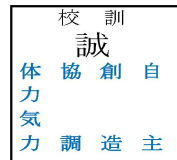




令和8年度 学校便り

与論中だより

令和8年4月27日 与論町立与論中学校



挑戦なくして進歩なし

校長 吉松 浩志

進級・入学おめでとうございます

新緑が目鮮やかな4月8日(水)、始業式を行いました。翌9日(木)には、第79回入学式を挙行いたしました。

今年度より、鹿児島県内の多くの小中学校で始業式の日程を2日遅らせ、入学式をその翌日に行う形となりました。これは、年度初めに先生方が生徒と向き合う時間を確保し、新年度の準備を万全に整えるための変更です。本校においても、この新たな試みにより、例年以上に余裕を持って子供たちを迎え入れる準備を整えることができました。時代の変化に合わせ、より良い方策を取り入れていく大切さを、私自身も改めて実感しております。

新しい制服、新しい風

令和8年度の与論中学校は、新入生49名、2年生53名、3年生55名の全校生徒157名でスタートを切りました。

今年度の大きな変化の一つは、新入生の制服が与論高校と同じブレザータイプへ一新されたことです。まだ着慣れない様子も見られますが、着こなしのルールなどは今後、生徒たちの生活に合わせて柔軟に検討し、より良い学校生活につなげていきたいと考えております。

「自分を変える」絶好のチャンス

始業式では、生徒たちに二つのことを伝えました。

一つは、「新学期は自分を変える絶好のチャンスである」ということ。

もう一つは、「より良い自分になるために、積極的に挑戦してほしい」ということです。

生徒会目標にも掲げられている「挑戦なくして進歩なし」という言葉通り、挑戦を止めることは現状維持に甘んじることを意味します。学習、行事、部活動――。あらゆる場面で、生徒たちが失敗を恐れず「一歩前」へ踏み出し、活躍してくれることを心から願っています。私自身もまた、生徒たちに負けぬよう、この一年様々なことに興味を持ち、挑戦し続ける姿を見せていきたいと決意を新たにしています。

安全な登下校へのご協力を

新年度の始まりは、特に安全面への配慮が欠かせません。慣れない自転車通学に励む新入生にとって、長距離の移動は体力的な負担も大きいものです。事故や怪我なく、元気に登校できるよう、学校でも指導を徹底してまいります。

ご家庭や地域の皆様におかれましても、登下校する生徒への温かな声掛けや、お車での離合時の減速など、子供たちの安全を共に見守っていただけますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

学校教育目標

「未来の創り手となる生徒の夢実現に向けて、確かな学力と豊かな心を育てる」

〔 夢を実現する力、未来を切り拓く力、自ら学ぶ力、島だちできる力 〕

【努力点】

確かな学力の育成	信頼される学校の創造	豊かな心・健康な体の育成
1 能力や個性の伸長を図る学習指導の充実	1 キャリア教育の充実	1 主体性と責任感を高める生徒指導の充実
2 「主体的・対話的で深い学び」の学習指導の充実	2 教育環境の整備・充実	2 保健指導と安全指導の充実
	3 教職員の資質向上	3 人権同和教育の推進
	4 家庭や地域社会との連携	

令和8年度の学校教育目標と努力点です。今年度も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。